

池田銀行

- 1951年 開業
資本金3,500万円
清瀧幸次郎 頭取就任
- 1963年 大阪証券取引所第2部に上場
- 1971年 東京証券取引所第2部に上場
- 1972年 東京・大阪証券取引所第1部に上場
外国為替業務開始
- 1980年 清瀧一也 頭取就任
- 1988年 担保付社債信託業務の免許取得
- 1990年 CD・ATMの本格的日曜稼働の開始
- 2000年 阪急電鉄とATM共同運営会社設立
ステーションATM「Patsat」事業開始
第1回ビジネスマッチングフェア開催
- 2001年 服部盛隆 頭取就任
- 2002年 住宅ローンプラザ設置開始
- 2003年 “ニュービジネス助成金” など“地域起こし制度”創設
- 2004年 三菱商事と業務協力の覚書を締結
第1回ビジネス交流会開催
“コンソーシアム研究開発助成金”創設
野村證券との提携による“証券仲介業務”開始
関西学院大学との産学連携協定に基づく投融資制度を創設
- 2005年 基幹システムを“NTTデータ地銀共同センター”へ移行
生体認証機能搭載の“ICキャッシュカード”発売
商工組合中央金庫と業務協力協定締結
- 2006年 甲南大学と産学連携協定を締結
同志社大学との産学連携協定に基づく投融資制度を創設
蘇州駐在員事務所開設
第1回宝塚歌劇貸切公演開催
インターネット支店開設、すみれの花定期預金発売
- 2007年 “大阪梅田池銀ビル”竣工
中小企業基盤整備機構近畿支部と業務提携
新型ICキャッシュカード「スタシアサイカ」取扱開始
- 2008年 “手のひら”と“指”の両静脈認証方式対応の新型ATM設置開始
大阪府立大学・大阪市立大学と産学連携協定を締結
- 2009年 第三者割当増資実施 資本金768億6,500万円に
神戸大学と産学連携協定を締結

泉州銀行

- 1951年 開業
資本金3,000万円
吉田忠郎 頭取就任
- 1953年 大江清 頭取就任
- 1963年 佐々木勇蔵 頭取就任
- 1967年 外貨両替商業取扱認可
- 1968年 外国為替業務を開始
- 1972年 大阪証券取引所第2部へ株式上場
- 1973年 大阪証券取引所第1部へ株式上場
- 1974年 中込達雄 頭取就任
- 1975年 現金自動預金機（AD）第1号機導入
- 1984年 日本銀行代理店契約締結
- 1987年 ALM委員会設置
- 1988年 担保付社債信託事業免許の取得
- 1991年 第1回泉州・千亀利マラソン協賛
- 1992年 国際業務総合オンライン開始
第1回せんぎんコンサート協賛
- 1993年 外国為替店舗新設に関する包括許可取得
亀井敬之 頭取就任
- 1997年 テレホンバンキング「ダイレクトホン」本格稼働
- 1999年 柳曾健二 頭取就任
第1回泉州市民卓球大会に協賛
- 2000年 三和銀行とATM相互開放開始
株式会社バンク・コンピュータ・サービス設立
- 2001年 吉田憲正 頭取就任
鳥取銀行とのシステム共同化を開始
「天候デリバティブ」の取扱を開始
- 2002年 地区住宅ローンセンター（全16カ所）を増設
- 2003年 第1回センギン・ビジネス商談会開催
- 2004年 法人向けインターネットバンキングの開始
UFJつばさ証券との提携による証券仲介業務の開始
- 2005年 大正銀行とのシステム共同化を開始
東京三菱銀行とATM相互開放開始
- 2006年 生体認証機能付くセンギン>デュアルICカードの取扱を開始
南海電鉄難波駅構内にくセンギン>クイック外貨

池田泉州ホールディングス

- 2009年 10月 持株会社「株式会社 池田泉州ホールディングス」設立 資本金500億円 東京証券取引所・大阪証券取引所第1部に上場
- 2013年 東海東京フィナンシャル・ホールディングスと共同出資による池田泉州TT証券株式会社設立
- 2014年 株式会社自然総研を直接出資会社として再編成
- 2015年 第三者割当増資・公募増資実施 資本金1,029億円に
- 2018年 鷗川淳 社長就任
- 2020年 Vision'25策定
- 2021年 第5次中期経営計画策定
サステナビリティ宣言策定
「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」提言への賛同表明
- 2022年 サステナビリティ委員会、SX戦略室の設置
池田泉州債権回収株式会社設立
株式会社アイシンとの乗合送迎サービス普及に係る連携と協力に関する協定締結
情報発信拠点「GUTSU GUTSU」オープン
- 2023年 マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策委員会、DX戦略室、デジタルバンク準備室の設置
和泉市との市民サービスの向上及び活力ある地域社会の実現に関する連携協定を締結
環境省「令和5年度 金融機関向けポートフォリオ・カーボン分析支援事業」参加金融機関として採択
- 2024年 O1Bank（ゼロワンバンク）設立準備株式会社（デジタルバンク子会社）、
池田泉州エリアサポート株式会社（AIオンデマンド型交通事業他）の設立
株主優待「池田泉州ホールディングス・プレミアム優待倶楽部」を開設
第5次中期経営計画Plus策定
- 2025年 自己株式の取得実施
指名委員会等設置会社への移行
阪口広一 社長就任
日本生命とサステナビリティ推進に関するパートナーシップ協定締結
- 2026年 池田泉州M&Aソリューション株式会社、池田泉州インベストメント株式会社設立
パーパス制定、長期経営戦略・第6次中期経営計画策定
滋賀銀行との資本業務提携締結

池田泉州銀行

- 2010年 池田泉州ホールディングス子会社の池田銀行と泉州銀行が合併し「株式会社 池田泉州銀行」が誕生
- 2011年 独立行政法人日本貿易保険と貿易保険業務委託契約を締結
- 2012年 コンピューターシステム統合完了
大阪大学と産学連携協定を締結（現在、連携大学等15大学）
- 2013年 「Patsat」神戸市営地下鉄沿線に拡大、「NBANK」Patsatとして、南海電鉄沿線に拡大
高石市・熊取町と産業（地域）振興連携協定を締結
- 2014年 大阪府・大阪市と「環境・エネルギー施策連携協力に関する協定」を締結
- 2015年 猪名川町・泉大津市と地域（産業）振興連携協定を締結
「NBANK」Patsat泉北高速鉄道沿線に拡大
株主割当増資実施 資本金613億円に
- 2016年 大阪府と中小企業振興に関する連携協定締結
東大阪市・高槻市・八尾市と産業振興連携協定締結
- 2017年 三田市と地域振興連携協定締結
東京TYフィナンシャルグループとの業務連携協定締結
国立研究開発法人産業技術総合研究所と包括連携協定締結
滋賀銀行とATM無料提携
- 2018年 総務省近畿経済産業局と包括連携協定締結
株式会社フィンクロス・デジタルを設立
「Patsat」イオン銀行と提携拡大
ホーチミン駐在員事務所を開設
職業紹介業務を開始
- 2019年 関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合（イノベーションファンド25）を設立
- 2020年 「プラチナくるみん」認定を取得
池田泉州銀行と池田泉州TT証券、共同店舗（西宮北口支店、神戸支店）オープン
- 2021年 豊能町と「未来へのまち活協定」締結
川西市・住宅金融支援機構、大阪市・住宅金融支援機構とそれぞれ「空き家対策の推進に関する連携協定」締結
信託業務の兼営認可取得
関西みらい銀行とATM無料提携
交野市と「移住・定住・永住施策に関する連携協定」締結
- 2022年 「ポジティブ・インバクト・ファイナンス」取扱開始
「池田泉州SDGsフォーラム」開催
- 2023年 マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策室の設置
『ジョブ型雇用制度』および『社内複業制度』の導入
堺市との良質な住宅ストック形成に関する連携協定の締結
- 2024年 銀行窓口に字幕表示システム「Cotopat」導入
「新規事業共創プログラム2024by池田泉州銀行」開始
川西市市制70周年記念「川西市ライフプランフェア」開催
電子マネー「ミyakube!」（大阪・関西万博）、「Bank Pay」取扱開始
一般社団法人池田泉州奨学基金設立
- 2025年 大阪市及び富田林市と連携協定締結
監査等委員会設置会社へ移行
大阪・関西万博 大阪ヘルスケアバビリオン「展示・出展ゾーン」事業企画実施
セブン銀行「ATM窓口」サービスの開始
大阪府警、兵庫県警との特殊詐欺に関する協定締結
「池田泉州サステナブル定期預金」「こどもの夢応援定期」の取扱開始
日本政策金融公庫との「危機事象発生における業務連携に関する覚書」締結
中小企業再生ファンド「大阪かがやき投資事業有限組合」に出資
高石市との良好な住環境の形成に関する連携協定締結
大阪府教育委員会、岸和田市とそれぞれ遺贈寄付に関する連携協定締結
- 2026年 阪急阪神ホールディングスグループのネット銀行にBaaS機能の提供を決定

01 銀行

- 2024年 01Bank（ゼロワンバンク）設立準備株式会社設立（デジタルバンク子会社）
- 2025年 銀行業の営業免許取得及び「01 銀行（ゼロワンギンコウ）」に商号変更
サービス提供開始

池田泉州TT証券

- 2013年 9月 池田泉州ホールディングスの子会社、「池田泉州TT証券 株式会社」が3ヶ店（本店営業部、堺支店、神戸支店）で営業開始
- 2016年 池田支店開設
- 2019年 岸和田支店開設
- 2020年 西宮北口支店・豊中千里支店開設
- 2024年 「外国ETF」の取扱開始

